

背中ペア

ルールに沿って決められたペアを探しあてるレクです。総数が奇数になってもできます。



ジャンル 認知症予防 イベントレク

身体面への効果 指定されていません

精神面への効果 指定されていません

介護度 要介護度2 所要時間 30分

性別 男性  女性  どちらも好評です 人数 5人以上

道具 (一人当たり予算0円)

紙、ペン、ガムテープ

注意点・追加ルール

期待効果 コミュニケーション。
互いに考えながら行う脳トレレク。

1

2枚の紙に対になるか、一組になるようなお題を書きます。
お題の見本は最後に記してあります。

2

それをランダムにガムテープで参加者の背中に貼り付けてください。
参加者が奇数の場合、3枚で1組なるような組み合わせを1つ作るか、JOKERの紙を混ぜておくかどうかのペアにでも参加できるようにします。

3

基本ルール

自分の背中を見ることはできないので、近くの人に質問をしながら自分のお題を推測します。

そして、自分のお題と近い人を探してペアを組んでもらうために相手の背中の中のもの上手く教えてください。

4

ただし、お題を口に出してはいけません。
質問はYESかNO(はい か いいえ)でしか答えてはいけません。

5

(質問例)

これは動物ですか？(食べ物、物、○色、大きい、小さい等)

自分の答えが絞り込めた場合、質問でお題を確認することはできます。相手はYESかNOで答えるだけですから。

6

(例)動物であることがわかったら...これは犬ですか？「NO」猫ですか？「YES」猫であることがわかったら、猫に関係のある組み合わせを探します。

7

あまり一人の人にいくつも質問するよりも他の人とも交流してほしいので質問は同じ人に3回までといったルールを追加しましょう。

8

全員が何らかのペアになれば1組ずつ前を出て正解かどうか確認します。

用意していたものと違うペアだったとしても

あまりにもかけ離れていない場合は正解とします。

余ったペアで組んでしまった場合、何か共通点がないか全員で話し合ってみましょう。

9

(お題例)

白と黒(対象的な色)

腕時計と掛け時計(対象的であり、同属性でもある)

10

シャンプーとリンス(洗髪セット)

ライオンとトラ(ネコ科の大型動物ペア)

4と2×2(どちらも同じ) 式を変えればいくらでも応用可能

うちわと扇子(夏には欠かせないペア) クーラーと扇風機

こたつとお鍋(冬には欠かせないペア) お鍋が調理道具ではなく料理名と判断できるかどうかポイント